

朝の館内放送

令和8年2月3日

おはようございます、市長の中村健です。

今年度、地方創生の第2ステージに向けた総合戦略を策定していますが、それに合わせて将来人口推計を策定しています。

将来人口推計というのは、あくまでも統計上の処理なので、必ずしも現実がその通りになるわけではありませんが、人口推計の内容によると、30年後の2055年には西尾市の人口が13万人を切る状況になります。

特に若年層の人口減少は著しく、公共施設再配置の加速化を含め、今後は将来人口推計の内容を考慮しながらまちづくりに取り組む必要があると考えています。

もっとも、コストカッター一辺倒、縮小均衡一辺倒では明るい展望は描けないので、魅力向上の観点を見落としてはいけません。

その一方で、明るいニュースもあります。

先日、二十歳の集い実行委員の皆さんとまちづくりトークを行った際に、西尾市の魅力について尋ねました。

様々な意見は出ましたが、人が温かい、日常生活をするには特に不便はない、自然が多く住みやすいなど、概ね好意的な意見が占めました。

大都市からの交通アクセスの面で大きな課題を持ち、商業基盤が強い西尾市は、若者に敬遠されがちだという気が自分自身もしていましたが、必ずしもそうではない。

時代の変化に伴いライフスタイルが多様化する中で、行政として如何ともしがたい領域があることは確かですが、それでも、これまで市民の皆さんからも協力をいただきながら取り組んできた方向性が間違っていたわけではないのだと感じました。

西尾市が持つ強みや特徴をしっかり把握・分析し、より魅力的な西尾市、そして持続可能な西尾市の実現に向けて、頑張っていきましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。